

# 基礎学力定着の取組 家庭学習について

四日市市立高花平小学校

## 基礎学力定着に向けて

### 【朝の学習・朝の読書】

本年度も、毎朝8時25分～8時35分を学習の時間とします。全学年、算数・国語を中心とした学習に取り組みます。短い時間ですが、落ち着いて自分で学習する習慣を身につけさせたいと考えています。なお、読書の習慣化を目指すため、朝読書の時間とすることもあります。

## 家庭学習への取り組み方

### 【家庭学習の習慣化】

- 学習する**時間帯**を決める。
- 落ち着いた環境で、集中して取り組める**場所**を決める。
- その日にやるべき**課題を確認**する。 ⇒ **学年に応じて、保護者の方で確認を！**

毎日続けることが大切です。

習い事や家庭の都合で、できないこともあるかと思いますが、**継続は力なり！**です。

### 【家庭学習時間のめやす】

各学年の発達段階を考えると、以下の時間が適当であるといわれています。

10分×学年 (例：4年生ならば  $10 \times 4 = 40$ 分)



### 【プラスワン学習に取り組もう】

学校から出される宿題だけでなく、自主的に自分に必要な学習内容を選び前向きに取り組むことができる子どもを育てていきたいと考えます。得意なことは伸ばし、苦手なことは克服していきましょう。

学校で学習したことを生かして、いろいろなことに興味・関心が広がっていくといいと思います。

1日1ページをめやすに取り組みましょう。

### ☆教科書・ノート等の持ち帰りについて

本校では、家庭学習に使用する学用品のみを持ち帰ることにしています。

漢字・計算ドリルの毎日の宿題に加え、プラスワン学習に必要な教科書・資料集・タブレットパソコンなどを自分で考えて準備し、持ち帰る力を付けていきたいと思ひます。

なお、学習の内容や時期、学年の子どもたちの実態等により持ち帰るものが変わりますので、ご了承ください。

# 【プラスワン学習に取り組もう】

1日1ページを目標に、学校から出される宿題だけでなく、自主的にそのとき自分に必要な学習内容を選びましょう。例えば、次のような方法があります。

<small>がくしゅう ていちゃく めざ</small> <b>&lt;学習の定着を目指して&gt;</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・テストに向けて、授業中に解いた教科書の問題をもう一度する。</li> <li>・計算ドリルや漢字ドリルの問題をもう一度する。</li> <li>・テストで間違えた問題を、もう一度する。</li> <li>・自分で問題を作ってみる。</li> </ul>		
<small>こくご</small> <b>国語</b>	<small>さんすう</small> <b>算数</b>	<small>た きょうか</small> <b>その他の教科</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字練習</li> <li>・物語文や説明文の言葉の意味調べ</li> <li>・日記</li> <li>・音読</li> <li>・視写</li> <li>・(教科書を見て、同じように写す)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計算練習</li> <li>・問題の解き方の説明を書く</li> <li>・百ます計算</li> <li>・文章題を自分で作る</li> <li>・作図する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強したことに関連することを調べる</li> <li>・日本地図を描く</li> <li>・昆虫や植物の成長を記録</li> <li>・新聞で気になる記事を切り抜き、自分の考えたことを書く</li> <li>・太陽や月の動きを記録する</li> <li>・興味のあることを調べ、ノートにまとめる</li> </ul>
<small>にちじょうせいかつ まな たね み</small> <b>&lt;日常生活で学びの種を見つけよう&gt;</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語辞典、漢字辞典などの辞典を身近に置き、分からないことがあれば調べる</li> <li>・日本地図、世界地図、地球儀などを身近に置き、土地の名前を知る</li> <li>・小学生新聞などの新聞に目を通し、世の中の動きを知る</li> <li>・自然の植物や生き物に触れ合い、観察をする</li> <li>・詩や歌、短歌(百人一首)の暗唱をする</li> <li>・テレビやニュースで気になったことを、調べる</li> </ul> <p>⇒これらの学習を記録し、学びの足跡を作る</p>		

子どもが取り組んだプラスワンノートは、保護者の方もチェックしてあげてください。その励ましが、意欲につながることでしょう。